

第2章 上越線（高崎～渋川）

第1節 渋川～新前橋

渋川(9:10) ～ 八木原(?) ～ 群馬総社(11:50) ～ 新前橋(13:10)

第95回目のウォーキングは、平成15年8月3日（日）、今年一番の夏空の下、渋川駅＝新前橋13.8kmに挑戦する。昨日は入社30周年の記念同期会を伊香保温泉「ホテル福一」で盛大に開催した。聞くところによると、福一は伊香保温泉で一二を争うホテルとのことだった。料理・設備・従業員のサービス等評判通り最高であった。同期50名のうち21名がこの記念同期会に駆けつけ、30年間の思い出話に花を咲かせた。朝ホテルからの眺めは最高であった。伊香保温泉には、千代の富士・隆の里が横綱時代来たことがある。渋川駅からバスで伊香保温泉へ移動した記憶はある。残念ながら有名な石段の記憶はまったく失念していた。昨日、阿部さんと石段を歩き伊香保温泉に来てよかったと思った。多分17～18年前になるだろう。伊香保のホテルは何処に宿泊したか全く記憶はないが、翌日車2台で榛名湖に行った記憶は鮮明に残っている。その時、酒井さんの車に国分さんと一緒に乗せて頂いたことを。8月3日、矢崎さんにホテルから渋川駅まで送ってもらい、渋川駅出発は9時10分となった。



※渋川駅



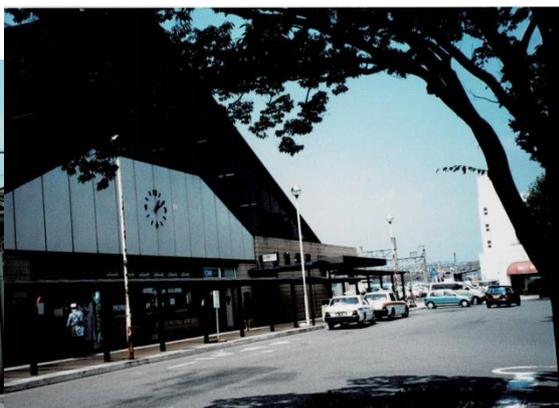
※八木原駅

まず、渋川駅から10分位歩いたところのセブンイレブン渋川大崎店でフィルムを買って、新前橋駅を目指す。今日は朝から日差しがきつくなりそうな天気、ウォーキングするのに最高の気分を味わえそうであった。1時間に1本位のペットボトルが必要になってこないと面白くない。10時に「半田の由来」の記念碑に到達。この記念碑は1994年5月にできたもので、半田は古くから開けた土地である旨の説明文があった。スカイテルメ渋川の道路標識に「渋川温泉きらめきの湯」の案内があった。残念ながら、駅へ

の案内板を見損ない、八木原駅は通り過ぎる。後で考えると 11 時 20 分、八木原駅は川原田山不動尊を通過した辺りを右折したところにあったと思われる。11 時 25 分、上毛大橋を通過。この橋から見えるひまわりが夏遅しという顔で歓迎してくれた。4 両編成の電車が 300m 位先を通過して行った。



※群馬総社駅



※新前橋駅

群馬総社駅には 11 時 50 分到着。二子山踏切を 12 時通過し、JR 線の左手に出る。そこからほぼ、JR 線に沿い新前橋駅に向かう。この道路沿いには日本精工や前橋市玉山運動場等があった。12 時 45 分、滝川に出くわす。6 羽の鴨が涼しそうに泳いでいた。

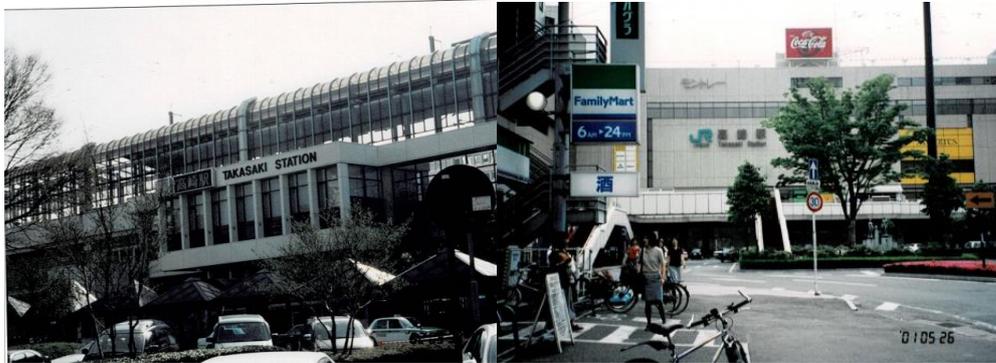
新前橋駅には 13 時 10 分に着く。昨年の両毛線走破の際、新前橋駅はクリアできなかったのを今回リベンジでき満足感で一杯だった。駅前では夏祭りで賑わっていた。駅前で遅い昼食をとり、14 時 3 分の電車で高崎に向かう。高崎駅で偶然にも昨日乗った電車 (14 時 28 分発水上行き) に出くわす。14 時 30 分の電車で家路に向かう。自宅には、17 時 30 分頃到着。昨日からの万歩計は 36,513 歩だった。



※井野駅



※高崎問屋町駅



※高崎駅

<同期会模様>

平成 15 年 8 月 2 日（土）から 3 日、昭和 48 年入社 30 周年記念同期会（メンバー 50 名）を伊香保温泉「福一」で盛大に開催する。当初 26 名出席の予定が、仕事・家事都合で 5 名欠席となり 21 名の出席となる。入社式が昨日のように思い出される。

新宿 12 時 27 分の籠原行き快速に乗り、高崎に向かう。高崎で 15 分の待ち合わせで、14 時 28 分の水上行き電車で渋川駅（14 時 53 分着）に向かう。渋川駅で同僚の阿部さんと一緒になる。運良く駅前に伊香保温泉行きのバスがあった。テレビ等に出てくる石段を通り、裏玄関（千樹）から「ホテル福一」に入る。阿部さんの鋭い観察で運良く見つける。表玄関からは入るコースだと少なくともあと 5 分位はアップダウン付きのウォーキングが余儀なくされる。インターホンで係りの若い女性を呼び出し、万葉にあるロビーまで案内してもらう。

用意周到で細谷・多田両氏が会計をしていた。細谷さんより本日の宴会、明日の朝食の時間・場所について説明あり。先客の別井さんがくつろいでいた。巨人軍の弱さが話題になる。5 分位して、中村さんが現れる。同室部屋の長田さんも現れる。ワインを頂き、20 分位雑談して、部屋に入る。我々の部屋は千樹の 2002 号室であった。20 階は庭付きで福一でも一番環境のいい部屋思われる。私と同一部屋のメンバーは、梅田・長

田・重栖氏だった。19階までおり渡り廊下経由で万葉の8階に行き、3階までエレベーターでおり、入浴する。露天風呂・サウナが快適だった。風呂上りに最新のマッサージ機（足を指圧）で疲れを癒す。部屋で1時間位風呂上りのビールを飲む。最高の気分であった。

18時30分から20時30分にかけて、17階の高嶺で七森さんの司会で同期会開宴。乾杯の音頭は古屋さん。閉めは梅田さんが行う。ゴルフの話題で盛り上がった。特に、西岡さんの懸賞金を抜き、封筒のみ返上のシーンは最高であった。2次会は10時半位まで、クラブウナーでカラオケ大会。古屋さんのカラオケを皮切りに、各自1曲程度歌う。私は「江梨子」を歌う。3次会は、幹事部屋の2001部屋で雑談。部屋には11時30分位戻る。それから、梅田・長田両氏と久しぶりの旧交を1時間程度温め、就床する。

翌朝、6時に起床し、朝風呂に入る。7時より朝食。朝食後、通算3回目の入浴をする。8時半頃、部屋を出て、表玄関まで移動し、福一という看板の前で記念写真を撮る。9時前、矢崎さんの車で、福一を後にする。



※伊香保温泉（福一）でフコク生命時代の同期会開催（30周年記念）！！



第2節 新前橋～高崎（両毛線踏破にて）

新前橋(?) ～ 井野(13:40) ～ 高崎問屋町(新設) ～ 高崎(14:50)

両毛線の最後は2002年3月30日(土)となった。昨日は強風の雨となり今日ウォーキングができるどうか心配したが、予報ではお天気とのことで両毛線を本日仕上げることにした。南林間6時29分で駒形に向った。駒形には10時前に着く。駅を降りるや否や強風で帽子が飛ばされそうになった。また、桜吹雪も凄かった。今日のコースは、鉄道に沿って主要道路があり道に迷うことなくスイスイと進むことができた。しかしながら帽子を飛ばされない注意が終始要求された。ここ数日冷え込んでいるので両毛線から見える山は雪化粧をしていた。両毛線で続いた記録が前橋大島で閉ざされた。それは、各駅記念写真を撮ることであった。この記録を逸し非常に残念な気持ちで一杯であった。広瀬川が前回の時の他に2回出現する。前橋駅の近くの文京町で強風のため帽子飛ばされる。今日は、桜と松、菜の花、梨の花それから桜の花を写真撮影する。前橋駅を過ぎ、利根川を渡って少し行った「結城屋」という蕎麦屋でおろしそばを食べる。13時40分頃高崎駅ひとつ手前の井野駅を写真撮影。結局、前橋大島と新前橋の2駅だけ両毛線沿線駅の写真撮影できず。高崎駅には14時50分に到着する。3時前の電車で自宅に向う。本来なら倉賀野から高崎線に挑みたいところだが、巨人＝阪神開幕戦をテレビ観戦のために打ち上げることにした。今日の結果は、檜山とアリアスの一発により1-3で破れる。営業キロは16.8km、万歩計は36,402歩だった。開幕戦で両毛線91.7kmの走破に花を添えることができなかったのは残念であったが、充実した一日であった。